

2021 年度事業報告（案）

【総括】

2021 年 6 月に新たな理事が選任され、新体制がスタートしました。理事数が定数の下限に達せず、推薦理事を迎えての厳しい船出となりました。しかし、経年の課題であった体制整備や規則・規定類の改定など、基本方針に掲げた課題解決については、徐々にではありますが取り組みを前進させることができました。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況が依然として収束しない中で、引き続き Zoom 等オンラインの新たな手法を活用した運営となりましたが、会の中でノウハウを共有し定着させることができました。

以下、年度当初に立てた事業計画の基本方針と重点的取り組みに対し、個別に小括を記述いたします。

1. 地区支部との連携強化と積極的ソーシャルアクションの実施

- ・会全体と地区支部との役割の再確認及び地区支部事業への支援については、各地区支部にパソコン、ポケット Wi-Fi を導入するとともに、支部事業の実施のための Zoom 利用や、ホームページ、メール配信による周知、会員情報の更新、共有等に努めました。
- ・災害対応や成年後見普及、新たな福祉ニーズの発掘などに対する体制整備や連携、研修などについては、所管委員会や支部が中心となり各事業に取り組みました。2021 年 3 月に北海道と締結した「北海道災害派遣福祉チームの派遣に関する協定」では、会からチーム員 3 名の登録を行い、ネットワーク会議や研修会に参加し、災害時に向け北海道との連携体制の構築に努めました。

2. 新生涯研修制度の充実と実践力強化に向けた取り組み

- ・基礎研修事業が、コロナ禍の制約により、各支部からオール北海道体制に移行せざるを得ない中で、eラーニングや Zoom によるオンラインの活用を継続し、すべてのプログラムを実施することができました。また、基礎研修の受講料等を免除し、受講促進に努めました。
- ・「スーパービジョンセンター北海道」に関する運営委員会の設置及び規定類の整備については、完遂するに至りませんでした。

3. 事業の効率化と財政健全化

- ・情報発信について、ウェブサイトや SNS、メール配信など新たな媒体の活用を進めるとともに、従来の郵送からメールによる連絡へ移行を進めるため、返信ハガキやオンラインフォームにより会員情報の再確認を行いました。
- ・社会福祉士の専門性や本会の支援者・賛同者を募る活動、新規会員獲得については、国家試験時に養成校等への激励文書の配布や、ホームページへの合格祝いメッセージの掲載を行いました。また、臨時総会を開催し、若年層の会費減免による入会促進や倫理委員の拡充に向けた体制整備に取り組みました。

4. 倫理綱領及び行動指針遵守の徹底

- ・企画総務委員会において、倫理綱領・行動規範勉強会を実施し、会員に対し倫理綱領を実践と結び付けて理解できる機会を提供しました。

A. 組織状況

1. 定款に定める目的（定款第 3 条より抜粋）

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第 4 条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2022 年 3 月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,768 名（組織率 14.95%）
--------------	---------------------

<地区支部別会員数>

道央地区支部	784名
道南地区支部	150名
道北地区支部	236名
オホーツク地区支部	110名
日胆地区支部	163名
十勝地区支部	176名
釧根地区支部	149名

(参考) 全国登録者数 260,644名 (北海道登録者数 11,827名)
 日本社会福祉士会会員数 43,124名 (組織率 16.55%)

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7 4階

5. 役員等に関する事項

<別表1>参照

B.事業実施状況 <2021年度事業計画に基づき報告します> (以下敬称略)

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ ばあとなあ北海道運営委員会

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ～権利擁護センター「ばあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施 (2022年3月末現在) 月～金曜日 9時30分～16時30分
 電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	37	+7
	来所	3	+2
	メール	0	±0
相談者	本人	7	+6
	家族・親戚	11	+4
	社会福祉士	3	+2
	施設等	19	-3
分野別	認知症	9	-1
	知的障がい	3	+3
	精神障がい	5	+1
	その他	24	+7
相談内容	制度全般	5	+1
	事例相談	31	+9
	後見人依頼	0	±0
	その他	4	-1
相談件数	合計	40	+9

(2) 後見活動の支援

① 家庭裁判所への候補者名簿提出 (年1回)

- ・家庭裁判所へ提出の後見人候補者数：334名
- ・後見人の選任 (2022年1月末現在)
 [法定後見人等] (274人 963件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道央	101人 (+3)	279件 (+29)
道南	23人 (-1)	232件 (+45)
道北	39人 (+3)	122件 (+15)
オホーツク	12人 (±0)	25件 (-1)
日胆	30人 (+2)	129件 (+24)
十勝	38人 (+1)	97件 (+6)

釧根	31人 (+1)	79件 (+1)
合計	274人 (+11)	963件 (+119)

〔任意後見契約〕 (12人 26件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道央	6人 (±0)	8件 (+1)
道南	1人 (+1)	1件 (+1)
道北	2人 (±0)	4件 (±0)
日胆	1人 (±0)	2件 (±0)
十勝	2人 (-1)	11件 (+1)
合計	12人 (±0)	26件 (+3)

〔後見監督人〕 (3人 3件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道央	2人 (±0)	2件 (±0)
道南	0人 (-1)	0件 (-1)
道北	1人 (±0)	1件 (±0)
合計	3人 (-1)	3件 (-1)

② 成年後見人選任の調整

地区支部名	合議体開催回数	取扱件数
道央	13回	49件
道南	23回	67件
道北	17回	18件
オホーツク	7回	5件
日胆	17回	31件
十勝	9回	16件
釧根	11回	34件
合計	97回	220件

③ ばあとなあ登録及び報告書の管理・確認 (年1回、2月)

④ 成年後見人材育成研修・名簿登録研修の実施

・成年後見人材育成研修の実施

9月4日 (土) ~5日 (日)、1月8日 (土) ~9日 (日) 計4日間

会場：オンライン研修 受講者数 21名 (うち修了 21名)

日程	科目	講師
9月4日 (土)	0.研修ガイダンス	岩佐 宏希 (会員)
	1.成年後見制度の解説	古川 良明 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	2.成年後見活動における判断能力の とらえ方	三宅 高文 氏 (北海道立精神保健福祉センター所長 精神科医)
	3.社会福祉士と成年後見~権利擁護 の視点から	岩佐 宏希 (会員)
9月5日 (日)	4.財産法の基礎	高川 理仁 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	5.財産管理のための知識	高川 理仁 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	6.後見事務の実際 1	高川 理仁 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士) 笹谷 貴志 (会員)、荒 浩美 (会員)
	7.家庭裁判所の実務の実際	森田 弘之 氏 (元家裁)
1月8日 (土)	8.家族法の基礎	山本 賢太郎 氏 (弁護士)
	9.身上監護のための知識	長井 卷子 (会員)
	10.後見事務の実際 2	長井 卷子 (会員)、箭原 実 (会員)、後藤 律子 (会員)
1月9日 (日)	11.演習 1 ニーズの把握と対応	多田 摩由美 (会員)
	12.演習 2 ネットワーク活用による 権利擁護	多田 摩由美 (会員)
	13.今後の活動について	岩佐 宏希 (会員)

・名簿登録研修の実施

1月10日（月）

会場：オンライン研修 受講者数 18名

科目	講師
1.都道府県ぱあとなあへの仕組みについて	岩佐 宏希（会員）
2.都道府県ぱあとなあにおける受任の実際	高橋 鑑一（会員）
3.受任後の実際	多田 摩由美（会員）
4.演習	多田 摩由美（会員）
5.後見人のリスクマネジメント	新田 雄大（会員）
6.意思決定支援	菅 しおり（会員）
7.研修のまとめ	岩佐 宏希（会員）

⑤ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会等の開催

地区支部	会議・研修名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第1回登録者学習会	6月12日（土）	会場が使用できないため中止。	
	第2回登録者学習会 （札幌市社会福祉総合センター）	8月21日（土）	伝達研修「意思決定支援」 報告者：長井委員、里村委員 「事例報告」報告：佐藤 亮（会員）	25名
	第3回登録者学習会 （札幌市社会福祉総合センター）	11月13日（土）	「後継報酬改定を中心とする最新情報」 講師：知野 明 氏（札幌家庭裁判所部統括判事） 「事例報告」報告：竹田 華奈江（会員）	33名
	第4回登録者学習会 （札幌市社会福祉総合センター）	3月12日（土）	「事例報告」 報告：佐々木 和子、照井 郁哉（いずれも会員）	20名
道南	開催なし			
道北	第1回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	5月13日（木）	受任活動の実際と課題について 他	13名
	第2回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	7月8日（木）	受任活動の実際と課題について 他	17名
	第3回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	9月9日（木）	受任活動の実際と課題について 他	11名
	第4回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	11月11日（木）	受任活動の実際と課題について 他	14名
	第5回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	1月13日（木）	受任活動の実際と課題について 他	9名
	第6回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	3月15日（火）	受任活動の実際と課題について 他	7名
オホーツク	第1回権利擁護学習会 （北見市総合福祉会館）	10月30日（土）	事例報告 報告者：武信 隆司、佐藤 雪枝（いずれも会員）	11名
	第2回権利擁護学習会 （北見市総合福祉会館）	11月27日（土）	「北見市における成年後見制度の動向と社会福祉士に求める役割」 講師：相原主任書記官 （釧路家庭裁判所北見支部）	10名
	第3回権利擁護学習会 （オンライン・地区支部会員学習会を兼ねて開催）	12月19日（日）	「意思決定支援を考えるー権利擁護支援は地域から」 講師：佐藤 彰一 氏 （全国権利擁護支援ネットワーク代表）	52名
	第4回権利擁護学習会 （北見市総合福祉会館）	2月5日（土）	事例報告 報告者：佐藤 有紗（会員） ・各ぱあとなあ会員より受任状況の報告、2月定期報告について	8名

日胆	第1回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	8月28日 (土)	①今年度研修内容について ②受任状況報告 ③意見交換	6名
	第2回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	10月23日 (土)	①今年度研修内容について ②受任状況報告 ③意見交換	6名
	第3回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	12月18日 (土)	①受任状況等報告 ②意見交換「空き住宅の管理方法」	6名
	第4回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	2月26日 (土)	①受任状況等報告 ②意見交換「後見人の不正を防ぐために」	4名
十勝	第1回フォローアップ研修 (オンライン開催)	9月6日 (月)	「受任後の後見事務等について」 報告者：清野 光彦 (会員) ・受任状況報告、意見交換等	17名
	第2回フォローアップ研修 (オンライン開催)	10月4日 (月)	・受任状況報告、意見交換等	22名
	第3回フォローアップ研修 (オンライン開催)	1月14日 (月)	「権利擁護の将来像」 講師：中島 康晴 氏 (日本社会福祉士会副会長) ・受任状況報告、意見交換等	17名
	第4回フォローアップ研修 (オンライン開催)	2月7日 (月)	「活動報告書・定期報告作成ポイント」 報告者：荒 浩美 (会員) ・受任状況報告、意見交換等	14名
釧根	開催なし			

⑥ 権利擁護実践研修会の開催

2月13日 (日) 13:00~16:00 (オンライン研修 参加者29名)

講義①「意思決定支援の概要」

講師：ぱあとなあ北海道運営委員 岩佐 宏希 (会員)

講義②「意思決定支援の実践」

講師：ぱあとなあ北海道運営委員 多田 摩由美 (会員)

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区支部	名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	10月30日 (土)	「成年後見制度における社会福祉士の役割ー最新情報・全国的な動向を踏まえてー」 講師：星野 美子 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会理事)	33名
道南	開催なし			
道北	高齢者・障がい者の権利擁護セミナー 共催 (旭川弁護士会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート旭川支部)	中止	※例年の共催団体である、旭川弁護士会および公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート旭川支部と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から協議した結果、企画検討段階にて実施を中止	
	2021年度 権利擁護セミナー専門職向けWEB研修会 (高齢者・障がい者の権利擁護セミナー代替事業として実施)	3月6日 (日)	「意思決定を支援する専門職に求められるもの～本人中心主義を実現するために～」 講師：星野 美子 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会理事)	28名
オホーツク	権利擁護セミナー (オンライン)	3月5日 (土)	「保育ソーシャルワークとは何か」 ～その定義や視点・論点そして今後 講師：宮内 俊一 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会保育学科)	20名

日胆	成年後見・権利擁護セミナー (Zoom)	11月21日 (日)	「アイヌ民族の歴史」～権利擁護の視点から～ 講師:加藤 忠 氏 (北海道アイヌ協会常務理事)	20名
十勝	権利擁護セミナー (オンライン開催)	2月12日 (土)	「ホームレス支援の現場から権利擁護を考える」 講師:山内 太郎 氏 (北海道の労働と福祉を考える会)	22名
釧根	オンライン研修	6月12日 (土)	「成年後見制度と意思決定支援について」 講師:多田 摩由美 (会員) (釧根地区支部ぱあとなあ北海道運営委員)	21名

(4) 関係機関・職能団体との連携

<別表2>参照

- ① 弁護士会、司法書士会「リーガルサポート」等との連携
- ② 日常生活自立支援事業との連携
- ③ 家庭裁判所との連携
- ④ 後見支援実施機関である市町村等との連携
- ⑤ 市民後見人養成機関及び後見センターとの連携

(5) ぱあとなあ北海道運営委員会の運営

<別表3>参照

- ① ぱあとなあ北海道運営委員会の開催
- ② 各種全国会議への担当理事派遣 (随時)

(6) ぱあとなあ北海道業務監査委員会の設置

8月31日(火) 第1回業務監査委員会開催 委員5名(外部3名、内部2名)、理事3名
10月19日(火) 第2回業務監査委員会開催 委員5名(外部3名、内部2名)、理事3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険適正化事業への関わり

(1) 介護保険適正化事業の受託

下記より委託があり、原子 潤 氏 (理学療法士)、福島 将恭・菅 しおり (以上、会員) を派遣した。
上富良野町 10月25日(月)～26日(火)

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

(1) 北海道社会福祉士会実践研究集会【全道大会】の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
オンライン (Zoom)	3月5日 (土)	【基調講演】 テーマ:「ソーシャルワーカーが葛藤を乗り越えるエッセンス」 講師:川村 隆彦 氏 (神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科 准教授) 【研究発表】 実践発表 ①「小学生のボランティア活動について」 早川 麻衣子 (会員) (ヘルパーステーションブルーム) ②「自施設における地域ボランティアの育成、受入れについて」 市川 晴章 (会員) (釧路市養護老人ホーム長生園)	32名

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	3月26日 (土)	「寄り添う支援」 講師:木下 武徳 氏 (立教大学コミュニティ福祉学部教授)	28名
道南		中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響のため	
道北		中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響のため	

オホーツク	オンライン	7月3日 (土)	「自殺企図行動と自殺企図者への理解」 講師：河西 千秋 氏（札幌医科大学医学部神経精神医学講座主任教授）	56名
日胆		中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響のため	
十勝	地域密着型介護 老人福祉施設奏、 Zoom	11月6日(土)	「地域とのつながりのある暮らし～特別養護老人ホームミノワホームの実践から～」 講師：馬場 拓也 氏 (社会福祉法人愛川舜寿会常務理事)	42名
釧根	オンライン	11月20日 (土) 動画配信 11月22日～ 12月31日	「社会を動かすマクロソーシャルワークの理論と実践～あたらしい一歩を踏み出すために～」 講師：竹田 匡 (支部長)	

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」（札幌ビューホテル大通公園）に職員を派遣した。
3月6日（日）出町 勇人会長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebook・Line 公式アカウント・会員専用メール配信による情報発信
一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等の案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2021年度受講決定 56名 修了 47名

第1回集合研修 (Zoom) 参加者：53名	10月16日(土) 10:00～15:00	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える
	講師・ファシリテーター	講師：出町 勇人、高橋 功成 F：奥山 英梨香、山口 潤、國松 直人、梶井 綾子 綱淵 美穂、倉橋 健（いずれも会員）
第2回集合研修 (Zoom) 参加者：44名	1月29日(土) 10:00～13:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用
	講師・ファシリテーター	講師：梶井 綾子 F：高橋 功成、綱淵 美穂、國松 直人、山口 潤、岸 美佳 近藤 尚也、豊田 亮輔、高橋 鑑一（いずれも会員）

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2021年度受講決定 37名 うち再履修 1名 修了 32名（他県からの振替 4名）

科目：ソーシャルワーク理論系Ⅰ	
e-ラーニング	① 相談援助の視座と展開過程（講義 1.5時間）
	② 実践のためのアプローチ（講義 1.5時間）
	③ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク（講義 1.5時間）
7月31日(土) (Zoom) 参加者：35名	① 相談援助の視座と展開過程（演習 1.5時間）
	② 実践のためのアプローチ（演習 1.5時間）
	③ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク（演習 1.5時間）
講師：梶井 綾子 F：澁谷 昌広、綱淵 美穂、高橋 功成、菅 しおり、國松 直人、佐々木 祐也（いずれも会員）	
9月4日(土) (Zoom) 参加者：35名	④ 実践事例演習（講義・演習 6時間）
	講師：梶井 綾子 F：高橋 功成、西里 麻衣、國松 直人、綱淵 美穂、菅 しおり、山口 潤（いずれも会員）

科目：地域開発・政策系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑤ 社会資源の理解と社会資源開発（講義 1.5 時間）
	⑥ 連携システムのあり方とネットワークの構築（講義 1.5 時間）
	⑦ 地域における福祉政策と福祉計画（講義 1.5 時間）
	⑧ 社会福祉調査の方法と実際（講義 1.5 時間）
10月2日（土） （Zoom） 参加者：35名	⑤ 社会資源の理解と社会資源開発（演習 1.5 時間）
	⑥ 連携システムのあり方とネットワークの構築（演習 1.5 時間）
	⑦ 地域における福祉政策と福祉計画（演習 1.5 時間）
	⑧ 社会福祉調査の方法と実際（演習 1.5 時間）
	講師：石黒 健一 F：岸 美佳、北牧 美子、棟方 康明、宮澤 俊、高橋 功成、國松 直人（いずれも会員）

科目：人材育成系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑨ スーパービジョンとは（講義 1.5 時間）
	⑩ スーパービジョンモデルセッションを見る（講義 2 時間）
10月3日（日） （Zoom） 参加者：35名	⑪ スーパーバイジー体験（演習 2 時間）
	講師：田巻 憲史（会員）

科目：権利擁護・法学系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑫ 社会福祉における法Ⅰ（講義 1.5 時間）
	⑬ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ（講義 1.5 時間）
	⑭ 社会福祉における法Ⅱ（講義 1.5 時間）
	⑮ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ（講義 1.5 時間）
11月6日（土） （Zoom） 参加者：34名	⑫ 社会福祉における法Ⅰ（演習 1.5 時間）
	⑬ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ（演習 1.5 時間）
	⑭ 社会福祉における法Ⅱ（演習 1.5 時間）
	⑮ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ（演習 1.5 時間）
	講師：岩佐 宏希 F：高橋 功成、高橋 鑑一、澁谷 昌広、國松 直人、久保田 眞弓、大島 文輝、奥山 英梨香（いずれも会員）

科目：実践評価・実践研究系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑯ 実践研究の意義と方法（講義 1.5 時間）
	⑰ 実践研究のための記録（講義 1.5 時間）
	⑱ 実践評価の方法（講義 1 時間 20 分）
	⑲ 実践研究発表の方法（講義 1.5 時間）
1月22日（土） （Zoom） 参加者：34名	⑯ 実践研究の意義と方法（演習 40 分）
	⑰ 実践研究のための記録（演習 40 分）
	⑱ 実践評価・検証の方法（演習 40 分）
	⑲ 実践研究発表の方法（演習 2 時間、プレゼンテーション 2 時間）
	講師：武田 学 F：廣長 賢治、高橋 鑑一、渡部 洋子、北崎 茂雄、紙本 雅也、近藤 尚也（いずれも会員）

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2021年度 受講決定 52名 うち再履修 10名 修了 42名（他県から振替 1名）

科目：実践評価・実践研究系科目	
e-ラーニング	① 対人援助と事例研究（講義 1 時間 20 分）
	② 事例研究の基本的枠組み（講義 1 時間 20 分）
	③ 事例研究の方法としてのケースカンファレンス（講義 1 時間 20 分）
	④ 事例研究のための事例のまとめ方（講義 1 時間 20 分）
8月7日（土） （Zoom） 参加者：42名	⑤ 事例研究の方法としてのケースカンファレンス（演習 1.5 時間）
	⑥ 模擬事例検討会（講義 1 時間、演習 3.5 時間）
	講師：廣長 賢治 F：高橋 鑑一、武田 学、三好 由美子、渡部 洋子、海老 厚志、北崎 茂雄、運営：近藤 尚也（いずれも会員）

科目：ソーシャルワーク理論系科目	
8月8日(日) (Zoom) 参加者：44名	⑦ 実践事例演習Ⅱ（報告会 3.5時間） 講師：西里 麻衣 F：梶井 綾子、綱淵 美穂、高橋 功成、高橋 鑑一、國松 直人、 岩佐 宏希、菅 しおり（いずれも会員）

科目：権利擁護・法学系科目	
9月11日(土) (Zoom) 参加者：43名	⑧ 意思決定の支援（演習 4.5時間） 講師：岩佐 宏希 F：高橋 鑑一、澁谷 昌広、菅 しおり、長井 卷子、大島 文輝、國松 直人、山口 潤、 奥山 英梨香、出町 勇人、島崎 顕生、西里 麻衣（いずれも会員）

科目：地域開発・経営系科目	
9月12日(日) (Zoom) 参加者：42名	⑨ 地域における福祉活動（事例 1時間、演習 3.5時間） 講師：石黒 健一 F：佐々木 裕也、西里 麻衣、高橋 功成、今井 敦、出町 勇人、 宮澤 俊、國松 直人（いずれも会員）
10月9日(土) (Zoom) 参加者：41名	⑩ 地域の課題の解決に向けた具体策について（演習 6時間） 講師：石黒 健一 F：高橋 鑑一、澁谷 昌広、山下 勇人、佐々木 裕也、高橋 功、 出町 勇人、山口 潤、棟方 康明（いずれも会員）

科目：サービス管理・経営系科目	
eラーニング	⑪ 社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営（講義 1.5時間）
	⑫ 福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント（講義 1.5時間）
	⑬ リスクマネジメントと苦情解決システム（講義 1.5時間）
10月10日(日) (Zoom) 参加者：42名	⑭ 社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営（グループ討議 1.5時間）
	⑮ 福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント （グループ討議 1.5時間）
	⑯ リスクマネジメントと苦情解決システム（グループ討議 1.5時間） 講師：杉野 全由 F：國松 直人、山口 潤、高畑 訓子、倉橋 健、橋本 節子、 國安 令子、久保 晃利、中山 晶子（いずれも会員）
12月11日(土) (Zoom) 参加者：41名	⑰ 事例研究（苦情・リスク・サービス評価）（演習 5時間）
	講師：杉野 全由 F：國松 直人、山口 潤、國安 令子、工藤 敬、数田 紗奈、 廣瀬 大輔、山川 幸美 運営：中山 晶子、久保 晃利（いずれも会員）

科目：人材育成系科目	
eラーニング	⑱ スーパービジョンのモデルセッション（講義 2時間）
	⑲ 新人教育プログラム（講義 1時間）
12月12日(日) (Zoom) 参加者：44名	⑳ スーパービジョンのモデルセッション（演習 2時間）
	㉑ 新人教育プログラム（演習 4時間）
	講師：田巻 憲史 F：高橋 功成、山口 潤、澁谷 昌広（いずれも会員）

- (4) 各種全国会議への担当理事派遣
(5) 生涯研修委員会の運営

<別表 2>参照
<別表 3>参照

2. 基礎研修講師による質向上のための取組

2016年度日本社会福祉士会主催で、札幌を会場に実施された「基礎研修講師養成研修」のフォローアップとしての「基礎研修講師養成研修受講者打ち合わせ会」は、今年度は科目ごとにメーリングリスト等の情報共有のみとなっている。

3. スーパービジョン体制の整備

認定社会福祉士取得、また更新のために必須である「スーパービジョン」について、北海道社会福祉士会として支援していくために「三者契約に基づいたスーパービジョン」のマッチングを実施。

- (1) スーパーバイザー登録

3月31日現在 32名

(2) マッチング事業

2021年度 マッチング 13件

第一次マッチング 6件 10月1日付契約者 6名

第二次マッチング 7件 3月1日付契約者 7名

合計 13名

■ 現場実習指導者研修委員会

4. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所：Zoomによるオンラインで開催 10月9日（土）～10日（日）受講者80名 修了者80名

カリキュラム

1日目 10月9日（土）10:00～18:00

時間	内容	担当講師
9:45～10:00	オリエンテーション／開講式	
10:00～12:00	【講義】実習指導概論	巻 康弘（会員）（北海道医療大学）
12:45～14:45	【講義】実習マネジメント論	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校）
15:00～18:00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三（会員）（藤女子大学）

2日目 10月10日（日）9:00～18:00

時間	内容	担当講師・ファシリテーター
9:15～10:15	【演習】実習プログラミング演習	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 講師
10:15～18:15	【講義・演習】 実習スーパービジョン論	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 星野 由利子（会員）（札幌麻生脳神経外科病院） ファシリテーター 丸山 正三、鈴木 舞、横田 法律、加藤 岳大 金子 一也、東村 智之、麻薙 悠子、櫻井 宏樹 巻 康弘（いずれも会員）
18:00～18:15	閉講式	

(2) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック総会への参加

名称	開催日	開催場所	出席者	時間
第1回総会	5月20日（月）	オンライン	欠席	
第2回総会	10月20日（水） ～10月27日（水）	書面決裁		
第3回総会	12月11日（水）	オンライン	北村 満広（会員）	10:00～11:00
第4回総会	3月15日（火）	オンライン	北村 満広（会員）	18:00～20:00

(3) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック
ソーシャルワーク実習評価表作成プロジェクトへの派遣

名称	開催日	開催場所	出席者	時間
第1回 （全体会）	7月2日（金）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～21:00
第2回 （全体会）	8月31日（月）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～19:30
第3回 （全体会）	9月28日（火）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～19:30
第4回 （全体会）	11月27日（月）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～19:00

(4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加

・2021年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席

主催 北海道医療大学

出席者 北村 満広、越石 全、長濱 章雄、横田 法律（いずれも会員）

8月24日（火）Zoomによる参加

(5) 実習指導者向けの交流会

・1月18日(火) 20:00 ※参加者少数の為中止

■ 地域包括支援センター支援委員会

5. 地域包括ケアの推進

(1) 高齢者虐待対応現任者標準研修～中止

(2) 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修会～中止

(3) 高齢者虐待対応研修の開催

・1月21日(金) オンライン開催 参加者 79名

・講師：田村 満子 氏 (たむらソーシャルネット代表)

(4) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	地域包括支援センター(自己評価ワークブック)研修会(札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	2月26日(土)	「地域アセスメント力向上」 講師：畑 亮輔 氏 (北星学園大学社会福祉学部准教授)	20名
道南	評価シート活用研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
道北	地域包括支援センター評価シート研修(Zoom)	12月10日(金)	「地域包括支援センター職員研修」(評価シート研修) 講師：松林 邦昭 (会員)	16名
オホーツク	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
日胆	地域包括支援センター自己評価研修会(総合サポートセンター)	12月17日(金)	地域包括支援センターにおける自己評価について 講師：浅野 豊 (会員) 演習：自己評価シートを活用した対面での確認作業	27名
十勝	地域包括支援センター職員等研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
釧根	高齢者虐待研修と合同開催		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(5) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	高齢者虐待対応研修会(札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	8月7日(土)	「ソーシャルワークとリーガルマインドから考える虐待対応」 講師：高橋 通江 (道北地区支部長) 山本 賢太郎 氏 (弁護士)	31名
道南	高齢者虐待対応研修(Zoom)	3月22日(火)	「セルフネグレクトについて」 講師：佐々木 康寛 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長) 他包括支援センターとの意見交換会 進行：森 健二 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ)	24名
道北	高齢者虐待対応ソーシャルワーク研修会(Zoom)	3月9日(水)	「児童虐待の初期対応について」 講師：渡辺 典子 氏 (北海道旭川児童相談所長) 「高齢者虐待の初動期対応と対応における合意形成について」 講師：島崎 顕生 (会員)	14名

オホーツク	虐待対応研修（オンライン）	2月22日（火）	「高齢者虐待について～高齢者虐待防止法と北見市の状況～」 講師：笠川 大将 氏 （北見市保健福祉部介護福祉課高齢者支援係長） 「障がい者虐待について」 講師：北見市保健福祉部障がい福祉課相談係長 グループワーク（事例検討・意見交換）	51名
日胆	行政職員・地域包括支援センター等虐待対応支援研修会（Zoom）	3月11日（金）	「高齢者虐待の対応について行政と委託包括、他関係機関の関わりを学ぶ」 講師：浅野 豊（会員）	45名
十勝	高齢者虐待対応における学習会（Zoom）	3月18日（金）	事例報告と対応ポイントの助言、質疑応答 演習：グループワーク 事例報告：松田 卓也（会員） 講師：島崎 顕生（会員）	5名
釧根	高齢者虐待研修（評価シート研修）	12月11日（土）	各分野における虐待対応事例に学ぶ 講師：事例 ①高齢者事例～多田 委代（会員） ②障害事例～金子 一也（会員） ③医療機関での事例 信行 隆良（会員） 講師：評価シート 伊藤 靖代（会員）	22名

(6) 地域包括支援センター支援委員会の運営

<別表 3>参照

(7) 虐待対応専門職チームの活動

- ・虐待対応専門職チーム派遣 6回 14名派遣（弁護士 8名 社会福祉士 6名）
- ・高齢者虐待対応専門職チーム勉強会

日時：3月31日（木）19：00～20：30 場所：オンライン

(8) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。（運営委員派遣）

<別表 2>参照

(9) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携

<別表 2>参照

■ 企画総務委員会

6. 倫理綱領・行動規範勉強会の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
オンライン（Zoom）	3月26日（土）	①「倫理綱領・行動規範の理解について」 講師：出町 勇人（北海道社会福祉士会 会長） ②「倫理綱領・行動規範に基づく実践に向けて」 講師：平田 淳（会員） （北海道社会福祉士会 倫理委員会委員長）	13名

(4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月2日（土）受験者合計 51名 欠席者 3名 申込合計 54名

札幌会場：かでの 2.7 受験者 16名（申込 18名）

釧路会場：釧路市生涯学習センター 受験者 3名（申込 3名）

函館会場：ポリテクセンター函館 受験者 9名（申込 11名）

帯広会場：とかちプラザ 受験者 0名（申込 0名）

北見会場：北見市北地区公民館 受験者 1名（申込 1名）

旭川会場：旭川市勤労者福祉会館 受験者 3名（申込 3名）

苫小牧会場：苫小牧市福祉ふれあいセンター 受験者 2名（申込 2名）

自宅受験：受験者 17名（申込 16名）（函館の欠席者が自宅受験に変更）

団体受験：なし

(2) 受験生激励・入会促進活動

①第 34 回社会福祉士国家試験当日の受験生へ激励のポケットティッシュ配布は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止。代替として、養成校等 13 校に受験生への激励文書の事前配布を依頼した。また、ホームページに激励文書を掲載した。

②入会促進活動

3 月 15 日の国家試験合格発表後、ホームページに合格祝いのメッセージを掲載した。また、公式 Facebook にもお祝いのメッセージを投稿し、入会案内を促した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

(1) ケアマネジメント委員会

<別表 3>参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者等の地域生活支援の推進

(1) 委員会の開催

<別表 3>参照

(2) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
虐待防止研修会 (オンライン)	9 月 25 日 (土)	①講義「虐待防止と権利擁護について」 講師：國松 直人(会員) (胆振圏域障がい者総合相談支援センターるぴなす 地域づくりコーディネーター) ②演習「新任介護職員の声から」「虐待発生後の対応 について」 講師：今井 敦(会員)(旭川市神楽・西神楽地域包 括支援センターセンター長) ③講義「研修のまとめと振り返り」 講師：今井 敦(会員)	81 名 <内訳> 障がい分野 65 名 高齢分野 16 名

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(3) 障がい者等地域生活支援研修会(認定社会福祉士認証・認定機構 認証研修)

※今年度は未実施。

(4) 障がい者人権啓発セミナー

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「障がい者等人権 啓発セミナー」 (オンライン)	2 月 11 日 (金)	講演「相模原事件から考える、その本質と障がい者支 援について」 話し手：雨宮 処凛 氏(作家・活動家) 聞き手：國松 直人(会員)	36 名 <内訳> 会員 33 名 一般 3 名

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

<別表 2>参照

(1) 日本社会福祉士会との協働

(2) ソーシャルワーク関係団体(北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会)との連携

(3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携

(4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会(北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構)

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

(1) 認証委員会・基準等委員会(部会)の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
審査委員会	2月18日(金)	メールにて開催
基準等委員会	3月9日(水)	メールにて開催
第1回認証委員会	3月9日(水)	メールにて開催

(2) 評価機関の認証

評価機関数 7 評価機関 (2021 年度内の評価機関の増減なし。1 機関が認証更新)

(3) 評価事業普及協議会 (全社協主催・東京) への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価事業普及協議会	6月8日(火)	Zoom	神内 秀之介

(4) 評価調査者継続研修の開催 (会場: Zoom・かでの 2.7)

10月30日(土) / 参加者 28名、11月6日(土) / 参加者 19名

(5) 自己評価研修会の開催

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

評価実施件数	22 事業所・施設	障がい分野	13	事業所・施設
		児童分野	0	事業所・施設
		保育分野	9	事業所・施設
		高齢者分野	0	事業所・施設
		救護分野	0	事業所・施設
265 事業所・施設	累計	障がい分野	124	
		児童分野	12	
		保育分野	88	
		高齢者分野	35	
		救護分野	6	

(6) 評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価調査者指導者研修会 (オンライン開催)	11月16日(火) ～30日(火) 12月1日(水)	動画配信 オンライン研修	北海道からは5名参加 小野寺 さゆみ、佐藤 みどり 鈴木 正子、武田 志津子 平林 ふじ子 (いずれも評価調査者)

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 「北海道のハンセン病問題に関する協議会」への参加

会議の名称	開催月日	開催場所	参加者
北海道のハンセン病問題に関する協議会 (北海道、札幌弁護士会、北海道社会福祉士会、ハンセン病問題を考える会、ハンセン病問題と教育を考える市民の会コンパス、ハンセン病回復者と北海道をむすぶ会)	4月26日(月)	札幌弁護士会館 (オンライン)	平田 淳(会員) 清野 光彦(会員) 渡辺 洋一郎(会員)
	5月31日(月)		
	7月6日(火)		
	8月5日(木)		
	9月3日(金)		
	9月24日(水)		
	10月29日(金)		
	11月25日(木)		
	12月24日(金)		
	1月13日(木)		
	2月22日(火)		
3月17日(木)			

研修会「家族の受けた差別被害からハンセン病問題を考える集い」

(北海道のハンセン病問題に関する協議会主催)への協力

2月5日(土) Zoom ウェビナー 参加者: 100名(内委員3名参加)

ホームページでの周知、当日運営補助等

(3) ソーシャルワーク実践研修の開催(人権啓発に係るセミナー)

事業の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
ソーシャルワーク実践研修	12月5日 (日) (Zoom)	講演「すぐそばにある貧困、コロナ禍における社会的孤立と困窮者支援」～困窮者支援の今とアフターコロナにむけて必要なこと～ 講師:大西 連 氏(認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい理事長) 演習:グループワーク「各地域におけるコロナ禍での困窮者支援の取組み/各地域においてこれから実践できる取組みについて/意見交換」	28名

(4) 自殺対策セミナーの開催

事業の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
自殺対策セミナー	3月20日 (日) (Zoom)	講演「コロナ禍におけるいのちの電話の実践報告」～コロナ危機と自殺防止、存在が認められるために～ 講師:杉本 明 氏(北海道いのちの電話 事務局長) 演習:各地域におけるコロナ禍での取組み「私たちに何ができるか/何をすべきか/意見交換」	26名

(5) 通信発行 「生活困窮者支援委員会通信 vol.8」 6月25日付

(6) メール相談対応: 1件(11月15日メールにて受付。匿名。成年後見に関わることであったため、ぱあとなあ運営委員会理事にも助言を仰ぎ、11月29日に最終返信済)

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 北海道 DWAT との連携

会議の名称	開催月日	内容等
第1回北海道災害福祉支援ネットワーク会議	10月27日 (水)	チーム員締結状況 DWAT 設置運営要綱の改正等
第2回北海道災害福祉支援ネットワーク会議	12月28日 ～1月14日 (書面開催)	備蓄物品保有状況等 マニュアル修正案 研修について

(3) 災害支援者研修会の開催

会議の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
災害支援研修会	1月16日 (日)	講義「北海道 DWAT について」 講師:青木 洋介 氏 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課) 講義「大規模自然災害時におけるソーシャルワークの実際～東日本大震災の経験から～」 講師:島野 光正 氏(福島県社会福祉士会元会長)	31名

(4) 都道府県社会福祉士会災害担当者会議の参加

会議の名称	開催月日	内容等
都道府県社会福祉士会災害担当者会議	2月27日 (日)	これまでの日本社会福祉士会の取り組みと災害支援に係わる法制度 県士会報告 曾根 允 氏(静岡県災害対策委員会副委員長) 河野 喬 氏(広島県災害被災者支援委員会委員長)

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

<別表 3>参照

(2) 認定社会福祉士認証 リーガルソーシャルワーク研修の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
リーガルソーシャルワーク研修 (Zoom)	11月13日 (土) 11月14日 (日)	講義 1：司法に関する基礎的知識 講師： ①直山 敬弘 氏（新田・鈴木法律事務所 札幌弁護士会所属 触法障がい者支援委員会副委員長） ②三尾 浩一 氏（札幌矯正管区更生支援企画課課長） 講義 2：行政説明 ①高齢・障がいを持つ方、受刑者の現状 講師：村崎 誠三 氏（札幌矯正管区成人矯正第二課長） ②更生保護の概要 講師：畠山 茂祥 氏（札幌保護観察所処遇部門統括保護観察官） ③地域定着促進事業 講師：石井 隆 氏（北海道地域生活定着支援札幌センター統括コーディネーター） 講義 3：犯罪および被害者の理解 講師：池田 めぐみ 氏（旭川駅前法律事務所 旭川弁護士会所属） 講義 4：ソーシャルワークの視点 演習：支援の実際 講師：湯浅 弥（会員）（NPO 法人小呂野理事長）	6名 (うち他 県1名)

(3) 司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会～応用編～の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会～応用編～ (Zoom)	2月20日 (日)	講義：「活動報告 1 道南地区支部」 講師： ①湯浅 弥（会員）（NPO 法人小呂野理事長） ②田中 綾太郎 氏（はこだて中央法律事務所弁護士） 講義：「活動報告 2 道北地区支部」 講師： ①櫻田 裕司 氏（障がい者相談支援センターあしすとセンター長） ②富田 佳祐 氏（りんどう法律事務所弁護士） ③大友 崇 氏（旭川通勤寮さぼーと 22 施設長） ・パネルディスカッション テーマ『誰もが安心して地域で暮らせる地域共生社会を実現するために、刑事司法において社会福祉士は今後どのように支援していくのか』～二つの地域による活動報告から得られたこと・情報交換～ ・グループワーク 「被疑者・被告人とされた方々へソーシャルワーカーとしての支援とは」 ・意見発表、総評	19名 (会員 17 名、非会員 2名)

(4) その他

12 月末 書面による意見提出

内容：罪に問われた高齢者・障がい者等への社会福祉士の支援に関する実態調査
提出先：公益社団法人日本社会福祉士会 リーガルソーシャルワーク研究委員会

■ 子ども未来部会

(1) 子ども未来部会の開催

<別表 3>参照

- ・子どもを取り巻く現状と課題に基づき事業を企画した。
- ・これからの取組みについて協議を行った。

(2) 講演会・シンポジウムの開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
子どもの未来を考えるセミナー05 (Zoom)	11月20日 (土)	(1) 講演： 「発達障がいを持つ子どもと家庭支援の実際」 講師：富田 拓 氏 (社会福祉法人北海道家庭学校 医師) 実践発表：「発達支援における児相の活動」 発表者：阿部 弘美 (会員、子ども未来部会委員) (2) 実践発表：「発達支援センターの活動」 発表者：梶川 幸雄 (会員、子ども未来部会委員) 実践発表： 「子育て支援ファイル『すとリーむ』について」 発表者：目良 久美 氏 (美瑛町教育委員会管理課 参事)	39名

(3) 子どもの未来を考える勉強会の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
子どもの未来を考える勉強会 05～オンライン (Zoom)～	3月13日 (日)	(1) 講演：「子どもの権利擁護と体罰禁止～非暴力コミュニケーション・パッケージ機中八策～ 子どもにかかわる人の共通言語として、家族支援ツールとして」 講師：渡邊 直 氏 (千葉県柏児童相談所 所長) (2) がやがやタイム (グループワーク) 「講演を聴いての意見交換会」	31名

(4) オンラインでの意見交換会の実施

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
子どもの未来を考える～オンラインで“がやがやタイム2021”～ (Zoom)	6月13日 (日)	がやがやタイム (グループワーク) 「子どもと新型コロナウイルス～子ども達と安心して暮らすために出来ることを考える～」	15名

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7 4階

電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。

2. 専従職員2名を週5日（平日）配置した。

3. 専従事務局長を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,455,000円

(1 地区支部あたり配分金)

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

(必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告)

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
司法福祉セミナー (札幌市社会福祉総合センター)	10月30日 (土)	「司法福祉におけるソーシャルワーカーの役割」 講師：佐々木 渉 氏 (医療法人社団ほっとステーションソーシャルワーカー)	25名	
災害支援推進セミナー (札幌市社会福祉総合センター)	3月19日 (土)	「要援護者支援のための災害救助法と支援制度の『知識の備え』」 講師：嘉多山 裕史 氏 (北海道保健福祉部総務課危機管理係長) 「社会福祉士会における災害支援活動」 講師：柏 浩文 (道央地区支部事務局長) 「災害とトラウマ」 講師：菊池 浩光 氏 (札幌学院大学心理学部教授)	15名	
生活困窮者支援に携わる社会福祉士のつどい (札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	11月20日 (土)	報告1「コロナ禍における若者の現状」 報告：近藤 尚也 (会員) (北海道医療大学講師) 報告2「コロナ禍における社会福祉協議会の取り組み」 報告：山崎 智美 (会員) (石狩市社会福祉協議会) 報告3「コロナ禍における生活困窮者自立相談支援機関の取り組み」 報告：吉村 寿人 (会員) (しりべし圏域総合支援センター) 報告4「コロナ禍における生活保護の現状」 報告：出町 勇人 (会員) (札幌市東区役所)	34人	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	7月31日 (土)	「養護学校の理解を深めるー星置養護学校の現状を中心にー」 講師：田野 政勝 氏 (北海道星置養護学校ほしみ高等学園教諭)	12名	
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	11月3日 (水・祝)	「保護観察所の理解を深めるーソーシャルワーカーの役割ー」 講師：畠山 茂祥 氏 (札幌保護観察所統括保護観察官)	21名	
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	12月11日 (土)	「女性支援と生活困窮ーAsylの活動を中心にー」 講師：波田地 利子 氏 (NPO 法人女性サポート Asyl 事務局長)	23名	
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	3月5日 (土)	「今、放課後等ディサービスの現場ではー児童養護施設からの立ち上げー」 講師：石塚 晶子 氏 (合同会社アッサンブラージュ代表)	13名	

(3) 会員との懇談会の開催

場所	開催日	参加人数	出席者
札幌市社会福祉総合センター	7月17日(土)	7名	島崎・海老副支部長・事務局長 事務局次長

(4) 市町村役場との懇談会の開催

新型コロナウイルスのため中止。

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	書面開催	233名	議案第1号 2020年度事業報告及び決算 議案第2号 2020年度監査報告 議案第3号 2021年度事業計画(案)及び予算(案) 議案第4号 道央地区支部役員の選任について 議案第5号 ぱあとなあ道央地区支部合議体構成員の選任について 【出席者】書面表決 161名・委任状 72名
三役会議 (札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	4月15日(木)	3名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	6月18日(金)	5名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	7月8日(木)	6名	権利擁護・司法福祉セミナーについて等
	8月12日(木)	6名	権利擁護・司法福祉セミナーについて等
	9月9日(木)	5名	会員との懇談、社会福祉セミナーについて等
	10月14日(木)	6名	会員との懇談、社会福祉セミナーについて等
	11月11日(木)	6名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	12月9日(木)	6名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	2月14日(月)	5名	事業計画、予算について等
	3月10日(木)	6名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
役員会 (札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	4月22日(木)	14名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	6月24日(木)	18名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	8月26日(木)	16名	権利擁護・司法福祉セミナー等について
	10月21日(木)	15名	会員との懇談、社会福祉セミナーについて等
	12月23日(木)	15名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	2月24日(木)	13名	来年度の事業計画、予算について等
監事監査	4月24日(土)	5名	
選挙管理委員会	4月6日(火)	4名	役員の選出及び応募に関する協議等

(2) 他の会議等への出席、派遣等

事業名称	開催日	内容	参加人数	出席者等
札幌市福祉サービス調整委員会	年2回	委員委嘱		海老副支部長
人権擁護委員会	随時	委員委嘱		金野幹事
江別市後見実施機関運営協議会	年2回	委員委嘱		菅支部長
江別市成年後見制度利用促進協議会	年2回	委員委嘱(新規)		菅支部長
江別市成年後見支援センター受任調整会議	随時	委員委嘱		成田会員
札幌市社会福祉協議会権利擁護審査会	年6回	委員委嘱(新規)		里村会員
札幌市市民後見推進事業運営委員会	年4回	委員委嘱		長井幹事
札幌市介護認定審査会	月2回	委員委嘱		会員22名
札幌市障害認定区分審査会	月2回	委員委嘱		会員4名

小樽市障害認定審査会	月2回	委員委嘱		柏事務局長 藤根会員
江別市医療介護連携推進協議会	年3回	委員委嘱		菅支部長
札幌市地域福祉社会計画審議委員会	年4回	委員委嘱		菅支部長
札幌市成年後見推進協議会	年2回	委員委嘱(新規)		菅支部長
岩見沢市成年後見センター運営協議会	年1~2回	委員委嘱		安田会員
岩見沢市成年後見センター事例検討部会	年6回	委員委嘱		安田会員
千歳市専門職対象成年後見制度勉強会	3月18日(金)	講師派遣(新規)		柏事務局長
札幌市市民後見人養成研修	年1回	講師派遣 ⇒中止		長井幹事・里村会員 古山会員
札幌市社会福祉協議会苦情解決に関する第三者委員	随時	委員委嘱(新規)		出町副支部長
北海道手話通訳者養成講座	年1回	講師派遣		菅支部長
千歳市成年後見支援センター受任調整委員会	年4回	委員委嘱		柏事務局長
岩見沢市高齢者虐待防止研修会	9月28日(火)	講師派遣		金野幹事

(3) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部ホームページの運営		2017年開始・随時更新
セミナー等案内チラシの発行	860部(道士会郵送物に同封し会員に郵送)	年4回

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
司法連携研修会		新型コロナウイルスの影響により開催中止。		
令和3年度SW3団体合同研修会		毎年、北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部、北海道精神保健福祉士協会道南ブロックと共催で開催しているが、新型コロナウイルスの影響により開催中止。		

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
定例学習会(第1回) Zoom開催	4月16日(金)	ウェブ通話が切り開く新しい支援の形 ～障害者支援の現場から～ 講師:森山 晋悟 氏、古川 有太(会員) (就労移行支援事業所 Ponte)	8名	
定例学習会(第2回) Zoom開催	8月31日(火)	SSW(スクールソーシャルワーカー)の会実践報告について 講師:西里 麻衣(会員)(にじのはなクラブ)	23名	
定例学習会(第3回) Zoom開催	10月29日(金)	司法と福祉の連携について ～日々の取り組みから思うこと～ 講師:湯浅 弥(会員)(ゆあさ社会福祉士事務所)	12名	
定例学習会(第4回) Zoom・会場(亀田交流プラザ)開催	12月15日(水)	ハラスメントについて～介護現場におけるカスタマーハラスメント事例を通じて～ 講師:阿比留 真由美 氏 (法テラス函館法律事務所 弁護士)	17名 (Zoom8名 会場9名)	

定例学習会 (第5回) Zoom開催	2月16日 (水)	社会福祉士の倫理について 講師：湯浅 弥 (会員) (ゆあさ社会福祉士事務所)	12名	
--------------------------	--------------	--	-----	--

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
第71回“社会を明るくする運動”道南地方推進委員会	新型コロナ対策により議案承認のみ	更生保護事業の推進に関する取り組みの理解促進・情報共有等		事務局対応のみ
令和3年度函館性暴力被害防止対策協議会	新型コロナ対策により議案承認のみ	性暴力被害防止に係る令和元年度の協議会の取り組み報告及び令和3年度事業計画等		事務局対応のみ
函館市成年後見センター運営協議会委員会	適宜	函館市成年後見センターの運営に係る意見交換等		岩佐 宏希 (会員)
函館市いじめ対策審議会委員会	適宜	いじめの防止・対策の検討、重大事態への調査審議、教育委員会への答申等		澁谷 昌広 (会員)
令和3年度家事関係機関との連絡協議会 (Zoom)	10月21日	中核機関設置に向けた各自治体取り組み状況・各関係機関の連携の在り方・後見人等報酬助成制度について等の意見交換等	23自治体 5 専門職団体	湯浅 弥 (会員) 高橋 鑑一 (会員)
令和3年度法テラス函館地方協議会 (Zoom)	11月18日	法テラス函館業務説明・概要説明、意見交換等		高橋 鑑一 (会員)

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メーリングリスト登録者に送信	随時
通信「令和3年度 北海道社会福祉士会道南地区支部 NEWS」第1号～第3号	道南地区支部全会員に郵送	5月・9月・1月

(5) 福祉なんでも相談会

新型コロナウイルスの影響により開催中止

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2021年度道南地区支部全体会 (Zoom開催)	8月31日 (火)	23名
第1回役員会 (函館市総合福祉センター4階会議室)	4月13日 (火)	11名
第2回役員会 (亀田交流プラザ3階会議室)	7月26日 (金)	6名
第3回役員会 (函館市総合福祉センター4階会議室)	11月19日 (金)	6名
第4回役員会 (Zoom開催)	3月11日 (金)	12名

(2) 函館弁護士会との協定書改定締結の確認

「社会内での福祉的支援の必要のある高齢者・障がい者等の被疑者・被告人に関する協定書」改定について2022年4月1日付発効に向け内容の協議・確認を実施し締結した。

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催／共催
上川北部ブロック活動	12月11日 (土)	「DV(ドメスティック・バイオレンス)の被害の実態と支援」 講師：野中 英樹 氏 (木村雅一法律特許事務所) 佐々木 一 氏・佐々木 まるみ 氏 (加害者プログラム No-vipoco) 結城 佳子 氏 (名寄市立大学教授)	23名	主催／道北社会福祉士会上川北部ブロック
上川中南部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	1件	主催／道北社会福祉士会上川中部ブロック
	9月2日 (木) オンライン	交流事業「ワーカーズ・サロン」 「経済的困窮者の支援とは」 講師：杉山 幹夫 氏 (旭川市自立サポートセンター)	13名	主催／道北社会福祉士会上川中南部ブロック 共催／北海道精神福祉士協会道北ブロック、北海道介護福祉士会道北支部
	2月17日 (水) オンライン	交流事業「ワーカーズ・サロン」 「act について学ぶ～病院から在宅へ～」 講師：曾川 義幸 氏 (訪問看護ステーション act あさひかわ)	50名	
留萌ブロック活動		活動実績なし		
宗谷ブロック活動		活動実績なし		
実習指導者向け研修	3月26日 (土)	「これからの社会福祉士に求められる実践と人材の育成と養成」 講師：添田 正揮 氏 (日本福祉大学准教授)	43名	主催／道北社会福祉士会
青年部活動		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企画の検討を中止		

※青年部活動…若手の会員や未会員に対して研修を行い、支援の質の向上を図るとともに、加入率向上、将来の支部運営を担う人材養成を目的とした活動

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
春季セミナー（オンライン）	6月19日 (土)	実践報告・パネルディスカッション ～社会福祉士の業務について～ 報告者①：今井 敦 (旭川市神楽・西神楽地域包括支援センターセンター長兼特別養護老人ホーム緑が丘あさひ園副園長) 報告者②：山田 純一 (医療法人社団はらだ病院医療福祉相談室室長) 報告者③：柴崎 久美子 (社会福祉法人鷹栖共生会大雪の園副園長) 司会進行：栗田 克実 (旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科教授) (いずれも会員)	22名	
秋季市民公開セミナー（稚内市）		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企画の検討を中止		
新規会員促進交流（次世代人材交流）事業		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企画の検討を中止		

WEB 勉強会 情報交換会①	6月4日 (木)	①災害対策委員会活動報告 福島 将恭 (災害対策委員) ②社会福祉士会としての災害活動を振り返って～東日本大震災での活動と北海道胆振東部地震での活動～ 高橋 通江 (支部長) ③意見交換会	10名	
WEB 勉強会 情報交換会②	8月5日 (木)	①司法委員会の活動と今後の道北地区支部での展望等について 富田 佳佑 (司法分野との連携特別委員) ②意見交換会	16名	
WEB 勉強会 情報交換会③	10月7日 (木)	①企画総務委員会子ども未来部会の活動 棟方 康明 (子ども未来部会担当委員) ②道北地区における子どもに関する課題と地区支部の活動についての提案等 齋藤 厚 (幹事) ③意見交換会	12名	
WEB 勉強会 情報交換会④	12月9日 (木)	①地域包括支援センター支援委員会 矢三 尚 (地域包括支援センター支援委員会委員) ②北海道高齢者虐待対応専門職チームについて 今井 敦 (北海道社会福祉士会副会長) ③意見交換会	11名	
WEB 勉強会 情報交換会⑤	2月10日 (木)	①現場実習指導者研修委員会の活動について 加藤 岳大 (現場実習指導者担当委員) ②北海道社会福祉士会としての活動等について 北村 満広 (北海道社会福祉士会担当理事) ③意見交換会	15名	
困りごとなんでも相談会 (旭川市中央公民館)	4月24日 5月22日 6月19日 7月31日 8月28日 9月25日 10月23日 11月27日 12月25日 1月22日 2月26日 3月26日	2017年度まで生活困難者支援委員会事業として実施していた福祉なんでも相談会について、地区支部実施事業として実施	相談件数 計28件 4月6件 5月1件 6月2件 7月2件 8月3件 9月3件 10月3件 11月1件 12月2件 1月3件 2月2件 3月0件	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 (任期：2021～2023年度)	1名	富田幹事
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2021年度)	1名	高橋支部長

旭川成年後見支援センター受任調整会議（旭川市社会福祉協議会）	随時	委員推薦（任期：2021年度）	3名	福島監査、箭原会員 平田会員
旭川成年後見センター市民後見人養成研修（旭川市社会福祉協議会）	12月4日 （土） 12月11日 （土）	講師、ファシリテーター推薦	5名	高橋支部長、柴田副支部長、平川幹事、柴崎幹事、小林会員

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007年7月5日開設 2020年3月31日現在 アクセス数 48036件 (1日平均5件前後)	適宜
道北社会福祉士会フェイスブックの運営 https://www.facebook.com/csw.douhoku/	2017年10月から試行実施 2018年5月1日から正式運用開始	適宜
「道北便り」の発行（第32号）	会員発送 238部	5月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	書面にて実施	有効回答数 142名
第1回支部幹事会（役員会）	4月26日（月）	16名
第2回支部幹事会（役員会）	8月2日（月）	17名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会（つどい） （オンライン・当番オホーツク地区支部）	12月4日 （土）	講義「重層的支援体制整備事業の概要」 講師：菊地 英人 （北海道根室振興局保健環境部社会福祉課地域福祉係長） 報告「重層的支援体制整備事業活用までの取り組みについて」 講師：佐々木 祐也 報告「津別町の重層的支援体制整備事業の取り組みについて」 講師：立花 さおり（いずれも会員）	33名	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員学習会 （オンライン）	5月29日 （土）	「西紋こども発達支援センターの概要」 講師：梶川 幸雄（会員）	26名	
会員学習会 （オンライン）	12月4日 （土）	「意思決定支援を考えるー権利擁護支援は地域から」 講師：佐藤 彰一 氏 （全国権利擁護支援ネットワーク代表）	52名	ぱあとなあとの合同学習会
会員学習会 （オンライン）	3月25日 （金）	地区支部役員による「飾らない実践報告」 発表者：柏木 素直、佐藤 有紗、 豊田 亮輔、梶井 綾子（いずれも会員）	19名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回開催	支援センターの運営に関する事、成年後見人等の選任	1名	笹谷 貴志(会員) 小山 穂積(会員) ※小山会員は代理出席
北見市介護認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	亀田 純平(会員)
北見市障害区分認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	小山 穂積(会員)
津別町あんしん生活サポートセンターほっと運営協議会・受任調整会議	年4回	津別町権利擁護成年後見支援センターの運営に関する事	1名	笹谷 貴志(会員)
美幌町成年後見実施機関運営協議会	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営に関する事	1名	高桑 純一(会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	年1回	北見市障がい者支援ネットワーク活動に関する事、北見市障がい者計画に関する事	1名	佐々木 祐也(会員)
北見市医療福祉情報連携協議会	年6回程度	医療介護連携に関する事。「北まるnet」の利活用、実証実験 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施	1名	武田 学(会員)
北見市高齢者等支援ネットワーク会議	年1回	北見市高齢者支援関係機関との連携推進に関する事	1名	大谷 綾子(会員)
北見市介護保険事業計画策定委員会	年3回	北見市介護保険事業計画策定などに関する事	1名	山崎 章(会員)
網走市外3町介護認定審査会	毎月2回程度開催	認定審査に関する事	1名	山西 爾(会員)
道東知的障がい福祉協会オンブズマン		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業実施なし	1名	佐々木 祐也(会員)
網走市いじめ問題専門委員会	年1回	いじめ防止基本方針に基づくいじめ防止対策に関する事	1名	山西 爾(会員)

(4) 広報に関する事(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送・メール	11月・3月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月29日(土)	26名
第1回役員会	6月15日(火)	13名
第2回役員会	8月27日(金)	12名
第3回役員会	11月12日(月)	10名
第4回役員会	1月27日(木)	10名

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
多職種連携事業 （Zoomによるオンライン開催）	3月18日（木）	「生活困窮の現状と課題」 講師：山下 勇人（会員）（室蘭市社会福祉協議会 くらし支援課係長）	15名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
開催なし				

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	随時	①地域包括支援センターの評価・運営について ②認知症初期集中支援チームの活動について ③認知症地域支援推進の活動について ④地域密着型指定事業所の指定・廃止について ⑤地域密着型サービス事業者等、指導監査の実施状況について	1名	深瀬 良子 （会員）
白老町地域包括支援センター運営協議会	随時	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④令和2年度事業報告及び収支決算見込みについて ⑤令和3年度事業計画及び収支予算について	1名	西村 文洋 （会員）
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	令和3年度は書面開催	①令和3年度地域包括支援センター権利擁護事業相談状況 ②高齢者虐待ケース報告 ③各事業者へのアンケート結果 ④白老町の消費者被害の現状	1名	大塚 彰 （会員）
苫小牧市成年後見支援センター受任調整会議	月1度開催	成年後見人等の選任に関する事	1名	大塚 彰 （会員）
室蘭市成年後見支援センター運営会議	随時	支援センターの運営に関する事、成年後見人等の選任に関する事	1名	山田 榮喜 （会員）

(4) 広報に関する事（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
広報誌「がりばん」発行	—	未発行

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	8月12日（木）	15名
第1回全体役員会	8月10日（火）	10名
第2回全体役員会	12月23日（木）	13名
第3回全体役員会	3月10日（木）	16名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東ソーシャルワーク研究会	10月2日 (土)	「コロナ集団感染した事業所からの報告」 講演①：橋本 則幸 氏 講演②：黒川 薫 氏	25名	道東ソーシャルワーク研究実行委員会主催／北海道PSW協会道東ブロック・北海道MSW協会東支部・釧根、十勝地区支部共催
道東3地区支部合同研修会	12月4日 (土)	「重層的支援（津別町の先進的取り組み）」	14名	十勝・釧根・オホーツク3地区支部共催
罪を犯した高齢者・障がい者等の「入口支援」についての研修会	2月26日 (土)	講演1「司法と福祉の連携への思い」 講師：山口 耕司 氏 (齊藤道俊法律事務所弁護士) 講演2「再犯防止に資する検察庁と関係機関との連携について」 講師：山腋 忍 氏 (釧路地方検察庁職員) 講演3「道南地区支部の『入り口支援』の紹介」 講師：湯浅 弥 (会員) (NPO 法人小呂野ゆあさ社会福祉事務所)	18名	

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
ソーシャルワーク cafe	10月22日 (金)	その支援だれがするの 生活困難者支援委員会の活動	14名	
ソーシャルワーク cafe	12月17日 (金)	罪を犯した高齢者、障がい者の支援 司法連携部会の活動	15名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	4名	久保 明、阿部 敏之 岡本 大輔、鹿内 輔 (いずれも会員)
南十勝障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	1名	野々村 和章 (会員)
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	岡本 大輔 (会員) 泉 昌宏 (会員)
社会福祉法人帯広市社会福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	東村 智之(会員)
帯広市認知症初期集中支援チーム検討委員会	随時	委員派遣	1名	鳥瀬 一成 (会員)
帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	山本 由美子 (会員)
帯広市都市計画審議会委員	随時	委員派遣	1名	紺谷 真佑 (会員)
道東知的障害者施設協会 オンブズマン	随時	オンブズマンとして会員派遣	1名	寺本 圭佑 (会員)
帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議	随時	構成員派遣	1名	田巻 憲史 (会員)
陸別町成年後見実施機関運営協議会 りくべつ生活安心センター受任等調整会議	随時	委員派遣	2名	河瀬 貴 (会員) 宮澤 英雄 (会員)

福祉フェスティバル 2021	中止	新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止		
10 士業合同+帯広市建築開発課 くらしのよろず相談会	1月8日 (土)	弁護士・司法書士・行政書士・税理士・社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー・建築士・宅地建物取引士・土地家屋調査士・社会福祉士・帯広市職員による合同無料相談会への会員派遣	2名	小松 健児、鳥瀬 一成 (各会員)
芽室町権利擁護事業専門部会	随時	委員派遣	1名	村瀬 征志 (会員)
帯広市成年後見支援センター事例 検討会	随時	委員派遣	5名	郷 晃、渡邊 加代子 杉野 全由、内山 信美 宮崎 洋子 (いずれも会員)

(4) 広報に関すること (公報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送	1月
ホームページの運営	研修情報の更新等	
メーリングリストの運営	随時	

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月16日 (土)	82名
地区支部意見交換会	12月17日 (金)	15名
第1回役員会	4月7日 (水)	10名
第2回役員会	6月25日 (金)	15名
第3回役員会	9月22日 (木)	13名
第4回役員会	11月17日 (水)	13名
第5回役員会	3月23日 (水)	11名
三役会	6月8日 (火)	5名
	9月8日 (水)	4名
	11月15日 (月)	4名
	3月17日 (水)	5名
生涯研修委員会 (基礎研修部会)	7月27日 (火)	5名
	9月3日 (金)	3名
	10月6日 (水)	7名
	10月26日 (火)	3名
	随時メール等でやりとり	
生涯研修委員会 (セミナー・学習部会)	7月20日 (火)	6名
	9月7日 (火)	7名
	随時メール等でやりとり	
広報・育成委員会	随時メール等でやりとり	2名

釧根地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容 (テーマ)・講師	参加人数	共催
ソーシャルワーク研修 オンライン	11月20日 動画配信 11月22日 ~12月31日	社会を動かすマクロソーシャルワークの理論と実践~あたらしい一歩を踏み出すために~ 講師: 竹田 匡 (支部長)	多数	

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第132回定例学習会 オンライン	5月26日 (水)	オンライン交流	13名	
第133回定例学習会 オンライン	6月12日 (水)	成年後見制度と意思決定支援について	21名	
第134回定例学習会 オンライン	7月28日 (水)	第2回オンライン交流	多数	
第135回定例学習会 オンライン	8月25日 (水)	第3回オンライン交流	多数	
第136回定例学習会 令和3年度道東ソーシャルワーク研究会 オンライン	10月2日 (土)	みんなで考えよう！私たちに出来ること ～withコロナとafterコロナ～	4名 (釧根支部)	十勝地区支部、P協会、M協会合同
第137回定例学習会 ソーシャルワーク研修 オンライン	11月20日 (土) 動画配信 11月22日 ～12月31日	～社会を動かすマクロソーシャルワークの理論と実践～あたらしい一歩を踏み出すために～ 講師：竹田 匡（支部長）	多数	
第138回定例学習会 道東のつどい オンライン	12月4日 (土)	道東のつどい 重層的支援体制整備事業について	17名	道東3地区支部共同研修（十勝・釧根・オホーツク）
第139回定例学習会 高齢者虐待研修 （評価シート研修） オンライン	12月11日 (土)	各分野における虐待対応事例に学ぶ	22名	
実習指導者講習会① 実習指導者講習会② オンライン	11月21日 (日) 3月17日 (木)	社会福祉士の養成課程の見直しに伴う実習指導者のフォローアップ	8名 6名	
社会福祉士合格ゼミ （会員自主活動）	複数回実施	4月24日、5月8日、5月22日 6月5日、6月19日、7月3日 7月31日、8月21日、9月25日、 10月9日、10月23日、10月30日 11月6日、11月1日、11月13日 計15回実施	チューター及び参加 累計 53名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート 贈呈式	4月	贈呈式		後日受け取り
釧路市包括ケア会議 釧路市地域包括支援センター運営協議会 釧路市障害支援区分認定審査会	10月28日 (木) 2月22日 (火) 8月31日 (火) 2月16日 (水) 複数回	国の認知症施策の方向性について他 意見集約 ・副会長選出・令和2年度事業報告・ 令和3年度事業計画等 ・令和3年12月末現在、釧路市地域包括支援センター事業報告ほか 審査員派遣(合計7回)7月13日(火)、 8月10日(火)、9月7日(火)、 10月12日(火)、11月9日(火) 11月25日(火)、12月14日(火)	書面 1名	多田会員派遣 久保田会員派遣 伊藤会員

釧路市権利擁護成年後見センター審査会	6月3日 (木) 8月5日 (木) 10月7日 (木) 11月25日 (木)	委員派遣(適宜) 後見等申立予定ケース審査等 成年後見申立、受任候補者にかかる 審査		伊藤会員派遣
釧路市権利擁護成年後見センター協議会	8月4日 (水)	令和2年度釧路市権利擁護成年後見センター事業報告他		多田会員派遣
釧路町町民後見人養成講座	7月8日 (木)	成年後見制度概論 講師派遣		多田会員派遣
令和3年度釧路市市民後見人スキルアップ講座	11月13日 (土)	身上保護・意思決定支援について 講師派遣		多田会員派遣
第1回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	2月26日 (土)	報告 (介護保険の実施状況について等)	書面	久保田会員派遣
釧根脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	6月17日 (木) 9月28日 (火) 11月6日 (土)	脳外傷リハビリテーション講習会の開催実行委員会		新田会員派遣
家庭裁判所と三士会協議	3月23日 (水)	市民後見人等に関する協議	8名	竹田会員派遣
厚岸町後見実施機関運営協議会	8月25日 (水) 1月19日 (水)	受任調整会議	10名	多田会員派遣
令和3年度第一回釧路町障害者計画等策定委員会(書面開催)	3月23日 (水)	釧路町障害者計画について	書面	
福祉に関する相談窓口周知イベント	7月22日 (木)～ 7月25日 (日)	イオン釧路店ひかりの広場にて各職能団体の周知イベント パンフレットなど配布	多数協力	
PMCラボ研修会実行委員会	7月15日 (木) 9月22日 (水)	研修打ち合わせ		石川委員派遣
釧路市地域密着型サービス等運営委員会委員派遣	11月22日 (月)	令和3年度第1回釧路市地域密着型サービス等運営委員会(書面会議)	書面	久保田会員派遣
釧路家庭裁判所家庭裁判所委員会	7月13日 (火) 2月10日 (木)	・家庭裁判所における近年の採用と志願の状況説明 ・調査官補及び家庭裁判所総合職募集に対する広報活動について意見交換等 ・調停委員の人材確保について	15名	久保田会員派遣
道東社会福祉士のつどい実行委員会	8月18日 (水)	実施に向けての打ち合わせ		浜尾会員派遣
イオン黄色いレシート贈呈式	4月	贈呈式		後日受け取り

釧路市包括ケア会議	10月28日 (木) 2月22日 (火)	国の認知症施策の方向性について他 意見集約		多田会員派遣
釧路市地域包括支援センター運営協議会	8月31日 (火) 2月16日 (水)	・副会長選出・令和2年度事業報告・ 令和3年度事業計画等 ・令和3年12月末現在、釧路市地域包 括支援センター事業報告ほか	書面	久保田会員派遣

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
研修会案内等、声明発表	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第14回定期総会(地区支部)	6月12日	20人
第1回役員会	5月26日	8人
第2回役員会	7月5日	11人
第3回役員会	12月21日	10人
役員情報交換	適宜 MLチャットにて	

(2) パブリックコメント・声明など発表

- ・「第二期成年後見制度利用促進基本計画（案）」に関する意見提出
- ・ウクライナに対する軍事侵攻に反対する声明発表

(3) IFSW ヨーロッパによるウクライナ難民支援活動等への義援金募集協力

III 会員拡大および会員福利厚生

1. 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B. (3) 2. (3) 参照
2. HP に会員専用ページを開設（求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等） B. (2) 3. (1) 参照
3. その他
3月15日の国家試験合格発表後、ホームページに合格祝いのメッセージを掲載した。また、公式 Facebook にもお祝いのメッセージを投稿し、入会案内を促した。【再掲】

IV 財務活動の強化

1. 未納会費対策の強化
 - ①手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
 - ②年に3度の会費引落（4月、7月、10月）に合わせ、未納者への督促を行なった。2021年度の会費未納件数は15件であった。
2. 会計管理業務の委託
会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

V 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行
№58 (2021.10)、№59 (2021.12)、№60 (2022.2) を電子的媒体 (PDF) にて発行した。ホームページに掲載し、メール配信で会員、道内市町村、関係団体等に周知した。
2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設
3. Facebook・公式 LINE アカウント・メール配信による情報配信
会主催の研修会等の情報を随時配信している。また、研修会開催時等や会員への情報確認郵送物の発送の際に公式 LINE アカウントやメール配信への登録勧奨を行った。
インターネット環境等のない会員への配慮として、情報配信（かわら版）等郵送希望申出者には郵送した。
4. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施
内容「福祉、医療、介護なんでも相談会」

北海道が主催する「介護のしごとトークイベント」会場に相談ブースを設置し、広く市民からの福祉、医療、介護についての相談を受けるとともに、ソーシャルワークについて PR する機会とした。北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会、北海道介護福祉士会、本会の 4 団体合同で毎年開催する記念イベントである。開催に向けて打ち合わせを実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より今年度は開催中止とした。

VI 会務の運営

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 総会の開催 | <別表 3>参照 |
| 2. 理事会の開催 | <別表 3>参照 |
| 3. 正副会長会議の開催 | <別表 3>参照 |
| 4. 常設委員会の開催 | <別表 3>参照 |
| 5. 事務局会議の開催 | <別表 3>参照 |